## 3) 運動器リハビリテーション

運動器リハビリテーション料(I)または運動器リハビリテーション料(I)を算定している施設の概況は次のとおりである。

図表 6.3-5 運動器リハビリテーション料(I)算定施設の施設概況

(平均値(カッコ内は標準偏差))

項目			病院(N=507)		診療所(N=84)	
			常勤	非常勤	常勤	非常勤
専任の医	運動器リハビリテーションの経験		1.6(1.3)	0.7(1.4)	1.1(0.3)	0.7(1.0)
師数(人)	がある					
	運動器リハビリテーションの経験		0.9(3.4)	0.3(1.2)	0.2(0.5)	0.4(1.1)
	がない					
理学療法士数(人)		専従	4.6(3.5)	0.4(1.0)	2.0(2.4)	1.0(1.7)
		非専従	2.3(4.1)	0.3(1.1)	0.9(1.3)	0.1(0.5)
作業療法士数(人)		専従	2.6(2.7)	0.1(0.5)	0.5(0.9)	0.1(0.3)
		非専従	1.0(2.4)	0.1(0.6)	0.4(0.9)	0.1(0.5)
適切な運動器リハビリテーションに		専従	0.7(1.1)	0.03(0.2)	2.4(2.4)	0.5(1.0)
かかる研修を修了したあん摩マッサ		非専従	0.2(0.8)	0.01(0.1)	1.0(1.7)	0.2(0.6)
ージ指圧師等(人)						
専用の機能訓練室の面積 (m²)		292.8(196.5)		147. 6 (105. 8)		

図表 6.3-6 運動器リハビリテーション料 (Ⅱ) 算定施設の施設概況

(平均値(カッコ内は標準偏差))

項目	病院(N=131)		診療所(N=55)		
		常勤	非常勤	常勤	非常勤
医師数(人)	専従	1.3(0.9)	0.8(1.8)	1.1(0.4)	0.5(0.6)
	非専従	1.2(1.7)	0.7(1.3)	0.4(0.6)	0.8(1.4)
理学療法士数(人)	専従	1.6(1.0)	0.4(0.8)	1.6(2.3)	0.6(0.6)
	非専従	0.9(1.2)	0.2(0.4)	0.3(0.8)	0.2(0.4)
作業療法士数(人)	専従	0.6(0.9)	0.08(0.3)	0.1(0.5)	
	非専従	0.4(0.8)	_	0.1(0.4)	_
適切な運動器リハビリテーションに	専従	0.6(0.9)	0.04(0.2)	1.2(1.3)	0.1(0.3)
かかる研修を修了したあん摩マッサ	非専従	-	_	1.3(2.2)	0.1(0.3)
ージ指圧師等(人)					
専用の機能訓練室の面積 (m²)		143.8(94.0)		119. 3 (71. 7)	